

令和2年度奈井江町社会福祉協議会事業報告

昨年度は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、一日の感染者数に一喜一憂するなど未だ経験のしたことのない社会情勢となり、私ども社会福祉活動で一番大切な人や地域とのつながりをはじめ、地域住民との交流など、地域コミュニティに、大変大きな影響を受けました。

また、多くの会議や各種団体の総会が書面会議や中止となる中にありまして、理事・評議員の定数見直しや役場新庁舎の複合化に伴う社協執務室のあり方など大変重要な課題を前にして、4度にわたる理事会をはじめ、1月に開催した理事・評議員との意見交換会等を対面式に開催するなど、関係各位と協議や意見交換を行い、一定の結論を得たところであります。

それでは、令和2年度奈井江町社会福祉協議会の事業方針に基づき、実施した主な事業概要について報告いたします。

1. 地域福祉活動の推進

令和2年度は、「地域のつながり・支え合いレクリエーション」をはじめ、産業まつり協賛による「ふれあい広場」や「歳末助け合いチャリティバザー」など、町内の福祉団体や福祉施設、そして町民の皆さんと共に作り上げてきた行事、イベント等が新型コロナウイルスの感染防止のため、中止せざるを得ないこととなり、大変残念な年となりました。通常の活動が出来るよう一日も早い終息を願う限りです。

ただ、そのような中にありましても、地域サロンや赤十字奉仕団をはじめ、小地域ネットワーク活動など、感染防止に努めながら、地域のつながりを大切にする活動を継続的に取り組んでいただいておりますことに心より敬意と感謝を申し上げます。

○小地域ネットワーク活動事業

事業計画の大きな柱であります本事業は、自治(町内)会等の小地域を基盤として、地域住民の参加と協力により、援護が必要な方々の生活を見守り、支えて行く隣人同士の助け合い活動です。

本年度は、32 チームに総額 811 千円の助成金を交付しました。

今後とも、チーム活動の充実に協力して参ります。

○地域包括支援センターとの共催事業

本町の地域福祉をお支えていただいております介護予防サポーターのスキルアップのため、介護サポート交流会を昨年度は9月に開催しましたが、コロナ禍の中では、計画どおりの活動は出来ませんでした。

平成30年から始まった「サロン活動」では、現在4団体が、感染防止に努めながら、地域の仲間づくり、健康づくり等につながる活動を行っていただきました。

「ちょこっとボランティア事業」でも、町民から活用に向けた相談も受け始めるなど、認知度も上がりつつあります。

○共同募金運動について

毎年10月から行われる共同募金活動については、行政区や町内の事業所、篤志家の皆さまから募金をいただきました。北海道共同募金会より受けた配分金は、福祉団体やボランティ

ア団体などへの助成金として配分しました。また、新たな取り組みとして、「赤い羽根ピンバッジ」を製作して募金の協力をお願いしました。

ご厚志に心より感謝申し上げます。

・赤い羽根共同募金総額 1,095,132 円

2. ボランティア活動の推進

○ボランティア活動の取り組み

赤十字奉仕団の児童生徒の見守り活動や雑巾縫いをはじめ、中学校や各事業所等の多くの町民の皆さんが、除雪ボランティアに参加していただきました。

特に昨年の冬は近年にない大雪となり、高齢者世帯の多い本町にとりまして大変心強く思っております。

例年開催している「ボランティアスクール」は、新型コロナ感染防止のため中止としました。

○シルバーセンターの取り組み

高齢者の生きがい対策の一環として行っているシルバーセンターは、家事援助や草刈除草、除排雪作業などを行い、町民の皆さんに頼られている取り組みとなっています。

・令和2年度の受注件数 522 件（昨年度 779 件）

○ボランティアニュースの発行

9月、3月の年2回にわたり発行し、ボランティア活動に参加しております方々の活動を紹介しました。

3. しあわせを高める運動の推進

低所得者世帯等の生活資金については、貸付や償還の推進を積極的に行いました。

また、コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ貸付基準を緩和した「緊急小口資金特例貸付・総合支援資金（生活支援費）特例貸付」について、相談業務と貸付申請の受付窓口として、北海道社会福祉協議会に全面的に協力しました。

・生活資金 貸付件数 13 件

・緊急小口資金特例貸付 受付件数 20 件

・総合支援資金(生活支援費)特例貸付 受付件数 10 件

歳末たすけあい運動については、多くの町民が募金に応じいただき、資金を原資に、それぞれの福祉施設や準要保護世帯へ歳末見舞金として配分しました。

・歳末たすけあい募金総額 522,312 円

4. 葬祭壇貸出事業の推進

葬祭壇の貸出件数は、12 尺の祭壇で 3 件、12 尺の一部で 31 件、3 尺の祭壇で 0 件 計 34 件の貸出がありました。

5. 法人運営関連事業の推進

理事会や評議員会を開催して、社会福祉法人として適正な組織及び事業の運営に努めました。

○理事・評議員の定数の見直し

本協議会の課題のひとつであった理事・評議員の定数の見直しについて、「理事・評議員の定数検討委員会」を設置して計2回の会議を開催して、答申案をまとめ、12月に開催された理事会に報告し、理事を現行18人の定数を5人減員し13人に、評議員を現行40人の定数を16人減員し24人としました。

○自主財源の確保

当協議会の自主財源である会費の確保に努めました。

・一般会員	2,144 世帯	総額	1,072,000 円
・団体会員	2 団体	総額	2,000 円
・特別会員	36 口	総額	131,000 円

○役場新庁舎への社協執務室の移転について

昨年9月に、行政から正式に社協執務室の役場新庁舎への移転について、協議があり、12月理事会や1月には理事や評議員との意見交換会を開催し、意見の集約を行いました。特に意見交換会では、執務室のあり方をはじめ、将来の社協業務のあり方も含めて、大変有意義な意見交換となりました。

結果、三役会議、理事会、評議員会で協議し、社協執務室を役場新庁舎へ移転することとしました。

○機関紙の発行事業

公式ホームページをはじめ広報「社協だより」を年2回発行し、社協情報や福祉関連情報の発信に努めました。

ア. 法人運営事業

令和2年度 奈井江町社会福祉事業報告

年月日	事業（行事）内容	備考
R2. 4. 10	町シルバーセンター役員会（総会書面開催）	
14	社協四半期・決算監査	
5. 12	空知管内社協連絡協議会総会（書面開催）	
14	第1回理事会	
19	ツルハホールディング及びクラシエホールディング車椅子4台寄贈	
29	評議員会中止（書面による決議）	
6. 5	奈井江遺族親交会総会	
9	赤十字奉仕団役員会（総会書面開催）	
11	日赤協賛委員役員会（総会書面開催）	会長
13	郷土発展物故者慰霊祭	会長他
7. 1～31	社会を明るくする運動（町内車両パレード・学校訪問中止）	
10	社会福祉法人会計セミナー（札幌市）	
15	社協だより No89 発行	
21	戦病没者追悼法要	会長
30	社協四半期・決算監査	
8. 14	無縁仏供養	会長
9. 11	共同募金委員会理事会（評議員会書面開催）	
15	歳末チャリティバザー・演芸大会推進会議	会長
18	地域に理解され支持される社協づくり研修会（岩見沢市）	
23	全道事務局長連絡会議（札幌市）	
25	第1回三役会議	
29	介護予防サポーター交流会	
10. 1	赤い羽根共同募金運動開始街頭募金（～3日）	会長他
7	第2回理事会	
8	共同募金チャリティパークゴルフ大会	
14	まちづくり懇談会	会長
20	第1回理事・評議員定数検討委員会	
27	社協四半期・決算監査	
27	第2回理事・評議員定数検討委員会	
28	共同募金訪問募金（～29日）	会長他
30	道社協会長表彰・感謝状伝達式	会長
11. 5	社協関係者に対する役場新庁舎説明会	会長他
20	第2回三役会	

年月日	事業（行事）内容	備考
R2. 12. 3	第3回理事会	
24	第3回三役会	
R3. 1. 15	社協だより No90 発行	
22	「将来の社協執務室のあり方について」理事との意見交換会	会長他
29	社協四半期・決算監査	
29	「将来の社協執務室のあり方について」評議員との意見交換会	会長他
2. 26	第4回三役会	
3. 12	第4回理事会	
16	空知管内社協会長・事務局長会議	会長
25	第1回評議員会	

イ. ボランティアセンター事業

令和2年度 奈井江町ボランティアセンター事業報告

年月日	事業名	備考
R2. 6. 24	町ボランティア活動連絡協議会役員会(総会書面開催)	文化ホール
9. 1	ボランティアニュース編集委員会	文化ホール
15	ボランティアニュース No92 発行	全戸配布
10. 10	災害ボランティアセンター設置運営訓練	岩見沢市
R3. 2. 6 ～13	除雪ボランティア（作業件数39件 参加団体 7団体 146人）	町内
3. 3	ボランティアニュース編集委員会	文化ホール
15	ボランティアニュース No93 発行	全戸配布

ウ. 心配ごと相談所事業

令和2年度 奈井江町心配ごと相談所事業報告

年月日	事業内容	相談件数		備考
			定例日以外	
令和2年4月1日	〔定例〕心配ごと相談（感染症対策のため中止）	0件	0件	
15日	無料弁護士相談（滝川出張所）	1件		
5月13日	〔定例〕心配ごと相談（感染症対策のため中止）	0件	0件	
20日	無料弁護士相談（滝川出張所）電話対応	0件		
6月3日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
17日	無料弁護士相談（滝川出張所）	1件		
7月1日	〔定例〕心配ごと相談	1件	0件	
15日	無料弁護士相談（滝川出張所）	1件		
2日	法律相談会（社協主催） 札幌弁護士会法律相談センター（上木健司 剛弁護士）	3件		
8月5日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
19日	無料弁護士相談（滝川出張所）	2件		
9月2日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
16日	無料弁護士相談（滝川出張所）	0件		
10月7日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
21日	無料弁護士相談（滝川出張所）	0件		
11月4日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
18日	無料弁護士相談（滝川出張所）	2件		
25日	法律相談会（社協主催） 札幌弁護士会法律相談センター（谷地和憲 弁護士）	0件		
12月2日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
16日	無料弁護士相談（滝川出張所）	0件		
令和3年1月6日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
20日	無料弁護士相談（滝川出張所）	0件		
2月3日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
17日	無料弁護士相談（滝川出張所）	0件		
3月3日	〔定例〕心配ごと相談	0件	0件	
17日	無料弁護士相談（滝川出張所）	0件		

※〔定例〕心配ごと相談については、民生・児童委員2名で対応

※（滝川出張所）＝札幌弁護士会中空知法律相談センター

※相談件数 心配ごと相談～1件 弁護士・法律相談～10件 定例日以外の相談～0件
合計相談件数～11件

エ. 在宅老人給食サービス

令和２年度 奈井江町在宅老人給食サービス事業報告

年 月	事 業 内 容			備考
	給食回数	給食数	実利用者	
令和２年 ４月	８ 回	126 食	19 名	
５ 月	９ 回	153 食	19 名	
６ 月	９ 回	157 食	21 名	
７ 月	９ 回	162 食	21 名	
８ 月	８ 回	139 食	21 名	
９ 月	９ 回	148 食	20 名	
10 月	９ 回	163 食	22 名	
11 月	８ 回	136 食	20 名	
12 月	９ 回	162 食	20 名	
令和３年 １月	７ 回	123 食	20 名	
２ 月	８ 回	139 食	19 名	
３ 月	９ 回	156 食	20 名	
合 計	102 回	1,764 食	29 名	

【 備 考 】

1. 給食日は毎週２回 火・金曜日 （12月31日～1月5日の期間を除く）
2. 給食時間～～午前12時30分までに、ボランティア２名により配食
3. 利用者負担金～1食につき300円（毎月末配食日までに、ボランティアが徴収）

オ. 葬祭壇貸出事業

令和２年度 葬祭壇貸貸出状況報告

祭 壇	貸 出 件 数	備 考
12 尺	3 件	多目的室用
12 尺の一部	31 件	多目的室用
3 尺	0 件	和 室 用
合 計	34 件	

※「交流プラザみなクル」において、葬祭を執行するにあたっての祭壇の貸し出し